

山協ニュース

岩手県山岳協会
第200号記念号
平成29年6月18日発行
long-distance.jp/sangaku/

山協ニュース発行200号を達成

山協ニュースが昭和52年4月19日に第1号発行以来ちょうど40年で200号を達成しました。毎年5号ペースで発行してきたことになります。

第100号は、平成8年4月22日発行。同年12月には、協会記念事業として山協ニュース100号総集編として一冊にまとめて発刊しています。最近急速に広まっていますSNSの時代とはいえ、山協ニュースは、手に取ってじっくりと協会の動きに触れることができる大切な情報源でもあり、協会と加盟団体との情報の共有等協会の歴史を伝えるという大きな役割を担ってきました。

200号発行にあたって100号当時の会長で協会名誉会員の矢羽々昭夫さんからコメントを頂きました。

岩手山岳協会は“人”なり

高橋時夫会長さんから「山協ニュース200号発行にあたり最近の山協ニュースへの感想とコメントを一言」という依頼があった。思い浮かんだのは、山協ニュースを黙々と滅私奉公で、つくりあげてきた編集担当者がいたことだ。ロマンに燃え、仲間を思いやり、真摯に山に向き合う、素晴らしい山男(女)たちだった。ぜひ、次は300号！を。

岩手県山岳協会
名誉会員 矢羽々昭夫

目標に向かっていくためには、組織構成員の情報の共有、現状への理解、組織として進むべき方向の確認が必要です。そのためにも山協ニュースの役割は大きいと思います。また、組織としての公式見解発信の場もあります。当協会は、設立当初は、厳冬の氷壁やヒマラヤの高峰を目指し、県内外の沢や岩登りに勤しんだ先鋭的な活動をしていた県内の山岳会の山男(女)が集い結成されました。当時の紙面も登山に関する行事、講習会等が中心でした。その後、国民体育大会が正式種目となり、国体報告等競技団体としての役割が徐々に強くなってきました。本県は、この時流に乗り山岳岩手を標榜し国体やインターハイの活躍が紙面を飾る機会が多くなりました。

大きな変化をもたらしたのは、ここ二～三年のスポーツクライミングの台頭です。全国には400を超える民間のクライミングジムができ、職業クライマーが活躍する時代へと移ってきました。そして2020東京オリンピック種目決定です。国体のみの競技団体が、ジャパンカップ、ワールドカップ、ユース選手権、高校生選抜大会等年間を通じて競技会が開催され、ジュニア教室も盛んに開催されています。山協ニュースも勢い、結果報告や選手の活躍の紹介に比重が移る傾向にあります。いや、山小屋管理、沢登り、残雪期、岩登り講習会等登山に関する情報提供が今、もって重要です。また、山岳遭難事故防止の啓発もニュースの役割です。

多くの県民に勇気と感動を与えるスポーツクライミングの紹介と岩手の山々での登山の素晴らしさの紹介、山岳遭難事故坊のためのキャンペーン等これからも与えられた紙面で、山協ニュースの役割をはたしていかなければならないと思います。

祝日「山の日」制定記念イベント 2017年

みんなで鈴木大地スポーツ庁長官と「ふるさとの山・岩手山を登ろう！」イベント

「ふるさとの山を登ろう！」キャンペーン。7月1



日（土）岩手山の山開きとコラボ企画。山頂で関係市町のピッケル交換や大漁旗、社旗、団体旗がたなびくウェーブが行われる。日本山岳・スポーツクライミング協会主催で岩手県山岳協会主管。スポーツ庁、観光庁、環境省東北環境事務所、岩手県等の後援。

今回の企画は、昨年8月11日に施行された祝日「山の日」が「国民にとって、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」であることを念頭に、広く県民に、この祝日が周知されることを祈念して「みんなでふるさとの山に登ろう」キャンペーンとして開催。岩手山の山開きに、スポーツ庁鈴木大地長官の参加も頂き、昨年8月の台風10号で、老人ホームや野球場を含め大きな被害がでて、国体野球競技の開催を断念した岩泉町のスポーツ少年団の子供たちを招待。一緒に登山しながら、登山を通しての健康づくりを啓発して頂きます。子供たちに健康のありがたさや、ふるさとの山の素晴らしさを知って頂きます。加盟団体の皆さん、一緒に鈴木長官、子供たちとの交流登山に参加しましょう。

【山開き式・山頂セレモニー】

山開き式（平成29年度幹事市 滝沢市、なお、八幡平市は焼走り登山口、零石町は御神坂登山口でそれぞれ山開き式実施）

○場所 岩手山馬返し登山口

○時間 午前6時00分～6時30分

○内容 主催者挨拶、テープカット、出発宣言

山頂セレモニー（滝沢市・八幡平市・零石町各コース）
○内容 挨拶、メッセージ、ピッケル交換（三市町登山隊）、乾杯、万歳

平成29年度公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会総会・理事会開催。

高橋会長、日山協副会長に再任

5月28日(日) 東京 岸記念体育会館で平成29年度公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会総会・理事会開催。本県高橋会長ら、加盟団体47都道府県山岳連盟(協会)、日山協理事等が出席。

当協会高橋時夫会長は、日山協副会長に再任されました。担当は、これまでの競技担当から、総務、組織、法務、広報。新たにスポーツクライミング担当副会長に世界のユージこと平山裕示氏が就任。尾形副会長兼専務理事は、専務理事に専念。常務理事には小野寺斎氏等が選任されました。東北ブロック代表理事は、宮城県岳連の吉田弘司氏。平成28年度事業報告は、総括として、・スポーツクライミングが、「東京2020オリンピック大会」(東京五輪)の追加競技になったこと。「山の日」が国民の祝日として施行されたこと。平成29年度から法人名を公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会と改称。「ふるさとの山を登ろう」キャンペーンを各都道府県山岳連盟(協会)が、日本山

岳会各支部、日本勤労者山岳連盟の各県連盟、日本山岳ガイド協会等と連携して事業を展開。財政は、・競技関連の協賛金等で15,050千円の増収。JOCの選手強化費が約2000万円増額。(平成28年度内示額25,448千円)・支出では、臨時理事会の開催などで、旅費が当初予算を上回った。競技関連の協賛金や助成金の増収に伴い、世界選手権派遣費用の全額負担等、BJC大会施設修繕等の競技関連支出が予算を上回った。祝日「山の日」記念事業費として600万円を予算計上したが、42件の申請があり交付(420万円)した。

ウ) 第55回全日本登山大会 11/4(金)～6(日)

島根県・三瓶山・石見銀山周辺、30都道府県から岩手の滝沢市山岳協会等参加)170名

③第30回リード・ジャパンカップ(岩手国体リハーサル大会) 6/11(土)～12(日) 岩手県盛岡市 参加選手138名

イ) 国体山岳競技の主管

① 4/30(土)～5/1(日) 第71回岩手国体 第1回基準会議、岩手県盛岡市

② 6/10(金)～12(日) 第71回岩手国体第2回基準会議、岩手県盛岡市

③ 9/4(日) 組合せ抽選会 岸記念体育会館

④ 第71回岩手国体山岳競技開催 10/6(木)～9(日) 岩手県盛岡市

キ) その他支援事業 熊本地震救援募金活動

8/末で869,634円に熊本岳連に贈呈

1 役員改選について

理事25名選任について、八木原闇明、高橋時夫、亀山健太郎、伊藤克己、平山裕示 尾形好雄、小野寺斎、吉田弘司(東北ブロック・宮城)等25名が選任された。

【岩手山八合目初の臨時診療所開設】

多くの登山者の安全をサポートするため岩手県山岳協会では、関係者の協力のもと7月1と2日に、岩手山八合目避難小屋内に臨時診療所を開設します。

○開設日時 平成29年7月1日(土)朝～2日(日)昼

○常駐医師等 中島隆之医師(国際山岳医・岩手県山岳協会)をチーフにボランティア医師・看護師

○設置場所 岩手山八合目避難小屋内

臨時診療所は、夏山ピークとなる国民の祝日「山

の日・8月11日」を含め「8月10日(木)昼から12日(土)の間も開設予定です。

東北六県岳連(協会)協議会報告

- 1 期日 平成29年5月20日(土)~21日(日)
- 2 会場 宮城県仙台市
- 3 出席者 20名 岩手県 高橋会長、吉田副会長、植田副理事長、小野寺事務局長
- 4 まとめ 総じて、各県ともスポーツクライミング施設整備が課題となっている。岩手県以外の県のスポーツクライミングは、強化等ジム依存の傾向が強くなっている。このため県や自治体との連携が薄く施設整備の働きかけも弱い。
岩手方式での選手強化と施設整備の取り組みは、協会の努力の継続等負担も大きいが、良いモデルケースとなっている。(日山協)
 - 指導者(A.C・S.C)の養成が急務。特に高校の顧問の資格取得の奨励。
 - 高体連との連携 六県様々。指導者の資格取得が急務
 - ジムで使用している器具がホームセンターのものもある。日山協の認定制度が必要。
 - 高校生の冬山登山 原則禁止。但し技術、知識のある指導者が統導して行う。

やったー！

中島大智(盛南)、伊藤ふたば(松園中)ユース日本代表に決定

日山協は、5月28日理事会で、2017年スポーツクライミングユース日本代表選手を決定。男子12名の代表に、ユースAに中島大智、女子8名の代表のうちユースBに伊藤ふたばが選出された。これから5/28ユース国内合宿(東京 昭島)、6/16-18 アジアユース国内合宿(大阪)、・7/5-9 アジアユース選手権大会(シンガポール)、8/30-9/10 世界ユース選手権大会(インスブルック)、・1/上旬 ユース国際強化合宿(カナダ)と世界への飛躍の舞台が待っています。岩手から同時に二人の日本代表が生まれました。これも、多くの皆さんの協力でスポーツクライミング部のスタッフを中心に、協会主体に、厳しい環境の中、長年地道に、ジュニア世代から強化に取り組んできた成果の一つです。

今日も、県営運動公園クライミング施設では、明日

の山内響、中島大智、伊藤ふたばを目指して、ジュニアの皆さんのが、畠山理事長兼クライミング部長らスタッフの指導のもと高みを目指して頑張っています。皆さんの物心両面での応援をお願いします。

新たに4氏に山協会名誉会員・顧問委嘱

協会常任理事会の推举により4月17日付で、前協会会长で顧問の工藤洋司氏を名誉会員に、菅原長一郎氏(釜石山岳協会会長)、鈴木主計氏(前協会副会長・早池峰山岳会)、西館正治氏(前協会副会長、アルペンローズ)の各氏を新たに顧問としてそれぞれご委嘱しました。現任の名誉会員、顧問とともに、引き続き、ご指導をお願いします。

カナダスポーツクライミング・ナショナルチームW杯事前キャンプ盛岡合宿



5月2日(水)から4日(金)までカナダチームが来日、選手5名、監督、コーチ2名の7名。5月3日の県リード選手権大会にもカナダチームがエキシビションとして参加。期間中5月2日～5月3日 伊藤圭さん、藤原祐樹さん、嵐修太さん等が対応。5月2日には歓迎レセプションが開催され盛岡市、山岳協会との交流が行われた。山内響、中島大智、伊藤ふたば選手もレセプションに出席し技術交流を深めた。

I F S Cワールドカップ八王子大会開催

世界の舞台で山内響選手35位と健闘

国際スポーツクライミング連盟主催のワールドカップ八王子大会が5月6日と7日世界各国から男子83名、女子53名の選手が参加して熱戦が繰り広げられました。日本代表として出場した山内響君も大健闘し世界の強豪と熱戦を繰り広げ35位と頑張りました。

リード日本ユース選手権大会報告

3月開催の予定が、会場地の都合で、4月開催となったスポーツクライミング日本リードユース選手権大会が4月15(土)、16日(日)の2日間、千葉県印西市で開催された。成績は次の通り。

男子ジュニアの山内響は、6位、ユースAでは中島大智が準優勝、ユース女子Bで伊藤ふたば4位と健闘した。

全日本ボルダリングユース選手権鳥取大会

5月20(土)、21日(日)スポーツクライミングボルダリングユース日本選手権が鳥取県倉吉市で開催され本県選手団は、小山勝稔コーチのもと出場し、成績は、次の通り。

ジュニア男子の部では山内響選手が2位。ユースAでは中島大智が6位、石嶋魁人が22位、似内舜明47位、ユース女子Aで田中里旺18位、ユースBで伊藤ふたば1位、ユースCで工藤朝花28位とこれから岩手のスポーツクライミングを担うジュニア世代の選手たちが健闘した。

2017県高校総体登山競技報告

第62回岩手県高等学校総合体育大会登山競技が6月2日(金)から4日(日)にかけて男子13チーム、女子5チームが出場して、岩手山焼走りコースで開催。第1日目は、焼走りホールで開会式、その後、標高1200mの第一噴出口までの区間での体力測定、設営等の審査が行われました。二日目の3日は、コースの一部に残雪のあるなか全装備での岩手山頂往復の体力、チームワーク、登山知識、天気図等で競技が行われました。4日(日)閉会式が行われ競技結果は、次の通り。

| 種目 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|----|-----------------|----------------|-----------------|
| 男子 | 盛岡工業 (97.6点) | 盛岡南 (97.5点) | 岩手高校 (97.1点) |
| 女子 | 盛岡一高 (98.9点) | 盛岡南 (94.9点) | 盛岡農業 (45.8点) |

今年も、コンマの戦い。わずか0.5点の中に三チームが競う男子、満点にあと1.1点に迫る強豪盛岡一の女子。高校総体登山の岩手県のレベルの高さを如実に表しています。時折の小雨と上空の寒気の張り出しで肌寒い二日間の競技、出場した全てのチームの選手に健闘賞を上げたいくらいの皆さんの頑張りでした。

今大会で優勝した男子、盛岡工業(菅原輝一・菊地

然・佐々木大輔・渡辺佳辰)と女子の盛岡一高(山村あゆ・西森優・山本花・山下ちひろ)は、8月に山形県蔵王で開催されるインターハイへの出場権を獲得しました。また、男子1位の盛岡工業、2位の盛岡南(井上玄大・松峯快成・館岡瑛・谷藤悠樹)、女子1位の盛岡一高、2位の盛岡南(高橋空良・鈴木一実・昆美沙樹・赤間海紗綺)は、7月に宮城蔵王で開催の東北高校大会へ出場します。暑さに負けない様、優勝目指して頑張って下さい。

平成29年度残雪期講習会・指導員研修

会報告書

今年の残雪期講習会兼指導員研修会は、5月20日(土)と21日(日)の二日間、秋田駒ヶ岳で開催されました。

講師は、中島隆之指導部副部長が担当。参加者は、佐藤(誠)(都南)、西館、桑原、松山、長畠、竹田、福田、渡邊(以上 岩手アルペーンローズ)、諏訪木、駒込、及川(真)(以上 北上)、葦澤(翌檜)、武田(巖鷲)、菊池(和賀町)の15名。

土曜日、夕方国見温泉に集合。開講式後交流会。翌日曜日全員集合するとすぐに出発5:20。本日は快晴の登山日和である。横長根の砂礫帯は乾いた風が強い。途中2回の休憩をはさみながら通称ムーミン谷を男岳方向へ進む。今年は残雪が多い。男岳山頂に向かって左側の斜面を講習の場とする。

8:20まずは中腹斜面で滑落停止の講習を行った。初めて行う受講者もあり上手く止められず苦戦し



ながらも何度も回数を重ねて練習した。

9:20さらに上部斜面でスタンディングアックスビレーと自己脱出の講習を行った。まずは中島指導員による講習の後3班に分かれてそれぞれ行った。

ビレーする側ビレーされる側と交代しながら時間をかけて何度も行った。特にビレー者と滑落者の体重差がある場合、自己脱出で荷重を移す際は大変苦労する。繰返し練習する必要があると痛感した。

その後はビーコンを使って埋没(者)の搜索練習を行った。ビーコンの操作には慣れが必要でいざという時のためにも日頃から操作方法を習得しておくことが大切である。



以上の講習を行った後は、急な雪渓をさらに登り一般道に合流して山頂を目指した。男岳山頂到着12:00。ゆっくり休んだ後阿弥陀池経由で横岳から下山。横長根の砂礫帯では朝よりも風が強くなり耐えながら下山。樹林帯に入ると嘘のように蒸し暑くなつた。14:00 国見温泉に下山、閉校式後解散となつた。

今回の講習会では女性が積極的に受講する姿が印象的だった。初めて講習会に参加したものもあり特に熱心に繰返し練習していた。また、若い指導員が指導する姿も大変頼もしく思えた。

(報告 渡邊)

第4回岩手県リード選手権大会兼国体選

手選考会(カナダチーム歓迎コンペ) 開催

5月3日(日)、第4回岩手県リード選手権大会兼愛媛国体選考会が開催されました。大会には、今回も91名の出場となりトップロープに9人、ビギナーに49人、ミドルに21人、オープンに12人が出場。セッターは、滋賀県のセッター浜田健介氏を招へい。オープンのコースは、国体競技コースに近い難易度の高い課題となつた。結果的に決勝での完登者ではなく、ルートのレベルの高さを見せつけられる大会内容であった。部門別入賞者は次のとおり。

| 部門 | 区分 | 1位 | 2位 | 3位 |
|--------------|----|-------|------|-------|
| トップロープ | 男子 | 木村紘音 | 仁和亮也 | 日野圓志郎 |
| | 女子 | 下館希美 | 橘 茜寧 | 石川彩花 |
| ビギナー高校生以下 | 男子 | 本明 佳 | 小松夕葵 | 岡田大治郎 |
| | 女子 | 三角唯香 | 福村来夢 | 越前屋花絃 |
| ビギナーハイスクール一般 | 女子 | 工藤夢起 | | |
| ミドル一般 | 男子 | 掛端裕也 | | |
| ミドル高校生以下 | 男子 | 似内舜明 | 本明優哉 | 米倉司哲 |
| | 女子 | 関川愛音 | 工藤朝花 | 西脇千夏 |
| オープン一般 | 男子 | 嵐 修太 | | |
| オープン | 男子 | 中島大智 | 石嶋魁人 | 松沢修斗 |
| | 女子 | 伊藤ふたば | 田中里旺 | |

協会法人化に向けての検討委員会開催

昭和16年に創立された岩手県山岳協会は、四年後80年周年を迎えます。この間、本県を代表する山岳団体として安全登山の普及や、岩手山八合目山小屋管理、国体山岳競技での実績等着実に発展を遂げてきました。また、昨年の二巡目のいわて国体成功は私たちにとって大きな自信となり新たな飛躍への礎となるものです。近年、協会の事業数も予算規模も大きく変化してきました。特に山小屋管理の円滑な運営、登山でのリスク管理対応、スポーツクライミングの普及と国体や世界大会で活躍する選手の輩出等取り巻く環境は激変しています。このような状況の変化に対応していくための組織の在り方が問われています。具体的には、安全登山への組織的対応、数多くの県、国内、国際大会への選手派遣、大会運営、資金確保、更には選手強化、安全対策等施設管理対応を考えますと、現在の任意の団体では、限界が来ているのではないかと考えています。そこで、変化しつつある環境に的確に対処していくための組織の確立のためには法人化は避けて通れない課題であるとの認識のもとに、現在の協会の状況を総合的に見て、公益事業比率に比較的とらわれない一般社団法人を視野に入れた検討に着手しました。第1回検討委員会が、6月16日(金)開催され、法人化後の財務、事業の趣味レーションの策定など貴重な意見が出されました。今後毎月1回のペースで開催予定です。す、委員は、県体協、協会顧問、加盟団体代表、協会役員5~6人で構成しています。

スポーツクライミング

「県営スピード競技施設」設計始まる

岩手県に要望していましたスポーツクライミング種目のひとつのスピード競技施設の整備が決定しました。



(参考 2コースを整備予定)

が膨らみます。

施設の具体的な構造は、これからですが、県営運動公園内に早期着工をお願いし、本年度内の完成を目指して具体的検討に入っています。

参与会観桜会開催

4月25日(火)恒例となっています協会参与会による観桜会が盛岡城跡公園の桜が満開の中、北ホテルで名誉会員、顧問等20名の出席のもと開催されました。OBの皆さん 최근의 山行報告や健康管理への気配り、若かりし頃挑戦した岩手山や焼石岳等の岩壁登攀の思い出。更には、大活躍の岩手のスポーツクライミングジュニア世代への応援の言葉等、楽しい時間はあつという間に過ぎました。高橋協会会长からは、いわて国体での物心両面での応援を頂き成功裏に終えたことへのお礼。皆で、お互い健康に留意して、年齢に応じた登山の励行等を誓い合い再会を楽しみに、盛り上がりの中散会しました。

加盟団体、会長事務局長懇談会開催

平成29年度岩手県山岳協会加盟団体会長・事務局長会議が5月14日(日) 13時30分から盛岡市菜園、三寿司総本店で22名の出席のもと開催。山の日」制定記念事業、日山協主催岩手山山開きコラボレーション登山の実施・岩手県山岳協会主催山の日制定記念事業(案)の説明・スポーツクライミングスピード壁の整備進捗状況、岩手県選手の各種大会での活躍、カナダナショナルチームの盛岡合宿等についての報告。協会法人化への取り組み、岩手山八合目避難小屋の管理への協力依頼した。その後、各加盟団体からの活動状況報告と懇談を行った。全般的な意見として、・スポーツクライミングの競技施設がないこと。指導者がいないこと

全国でも数少ない県営施設として、選手強化や大会誘致に結び付くものと期待

ことが悩みである。・一般、高校含めてスポーツクライミング指導者の育成が重要。・今後、山岳競技に協会としてどのように取り組んでいくのか等の意見等が出された。協会の運営の基本方向として高橋会長は、競技団体として、今後も登山とスポーツクライミングの二つを柱として取り組んでいく。登山は、講習会の充実、安全登山の啓発、岩手山山小屋管理、加盟団体間の交流、県民への登山の楽しさを啓発。山岳競技については、岩手県山岳協会の伝統でもある競技団体「山岳岩手」の伝統を継承し、これからもスポーツクライミングの普及と併せて競技力向上、施設整備に積極的に取り組んでいく方針と述べ協力をお願いした。

まとめ

初めての加盟団体会長、事務局長会議であったが非常に活発な意見、提言、更には各加盟団体間への山岳会活性化への努力等貴重な意見交換の場となった。特に、若手会員の会を超えた交流、岩手県山岳協会での登山技術指導への期待の大きさ。スポーツクライミングへの積極的な取り組みの意見も出され、今後、協会としてスポーツクライミング愛好者の組織への参画、安全なクライミング指導のための指導者養成が急務であること。今回の会議をもとに次年度は更に充実した加盟団体長、事務局長会議を開催することに意を強くさせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

○岩手山八合目避難小屋管理当番のお願い

お願い

今年度の山小屋管理当番について、下記の日程で計画いたしましたので、加盟団体の協力方よろしくお願いいたします

- 小屋当番は3名以上。(食糧、酒肴品等は各加盟団体で準備してください)
- 馬返しコースの岩手山神社向いの白樺商店で荷上げ品を確認して、荷上げをお願いいたします。
- 荷上げ品の確認は必ずお願いいたします。**
- 八合目の小屋管理全般と清掃 九合目避難小屋のトイレ清掃。

| 当番月日 | 加盟団体名 |
|-------------------|--------------|
| 6月30日(金)～7月2日(日) | 巖鷲山岳会 |
| 7月8日(土)～9日(日) | 都南山岳会 |
| 7月15日(土)～16日(日) | 玉山会 |
| 7月16日(日)～17日(月) | 翌桧山岳会 |
| 7月22日(土)～23日(日) | 福岡山好会 |
| 7月29日(土)～30日(日) | 盛岡RCC |
| 8月5日(土)～6日(日) | 滝沢市山岳協会 |
| 8月11日(金)～12日(土) | 岩手アルペンローズ山岳会 |
| 8月12日(土)～13日(日) | 盛岡市山岳協会 |
| 8月19日(土)～20日(日) | 花巻市山岳協会 |
| 8月26日(土)～27日(日) | 日本山岳会岩手支部 |
| 9月2日(土)～3日(日) | 釜石山岳協会 |
| 9月9日(土)～10日(日) | 矢巾山好会 |
| 9月16日(土)～17日(日) | 盛岡山想会 |
| 9月17日(日)～18日(月) | 早池峰山岳会 |
| 9月23日(土)～24日(日) | 久慈市山岳協会 |
| 9月30日(土)～10月1日(日) | 北上山岳会 |
| 10月7日(土)～8日(日) | 矢巾町山岳協会 |
| 10月8日(日)～9日(月) | JR盛岡山岳会 |

○管理時間は、当日の12時～翌日の12時までです。

○小屋管理手当金を支給します。(15,000円)

上記の当番加盟団体以外で希望の加盟団体は、連絡願います。(調整が出来ましたら、希望した加盟団体に、連絡します)

問合せ 登山普及部 山口まで

E-mail : ijq.yama2038@gmail.com

山口吉男 TEL019-641-2047

FAX同じ携帯 090-1933-2445

○ 平成29年度岩手山八合目避難小屋管理協力金等

| | |
|-------|--------------------|
| 宿泊協力金 | 大人 1,700円 |
| | 高校生等(18歳以下) 1,500円 |
| | 中学生(15歳以下) 1,000円 |
| | 小学生(12歳以下) 無料 |

毛布等貸出

| | | | | |
|----------|------|--------|---------|--------|
| 毛布 貸出 | 1枚 | 500円 | 手作り帽子 | 2,000円 |
| | | | のれん | 1,000円 |
| | | | カップラーメン | 300円 |
| | | | Tシャツ | 2,500円 |
| 販売品 | 3枚まで | 1,000円 | パンダナ | 800円 |
| | 5枚まで | 1,500円 | 手ぬぐい | 600円 |
| | | | バッチ | 500円 |
| 岩手山プレート | | 400円 | | |
| 絵はがき 1枚 | | 100円 | | |
| コーヒー | | 100円以上 | | |
| ポシェット | | 300円 | | |

加盟団体等の動き

◎新加盟団体 八幡平市山岳協会 会員 58名

事務局 八幡平市役所上下水道課 工藤裕志気付

県体参加者予定者の皆さんへ

加盟団体加入、選手登録をお忘れなく。

県民体育大会、山協主催の各種リード・ボルダリング大会出場予定者の皆さんには、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会選手登録が必要です。選手登録は、県山協登録団体の会員であること。未成年者は、保護者が誓約書に同意していること。

◎手続き <http://www.jma-sangaku.or.jp/cominfo/>

なお、登録料は年間、18歳以上2000円、18歳未満1000円。登録団体会員でない方は、最寄りの加盟団体への加入か、協会へ団体登録をお願いします。

日山協山岳保険に入ろう

日山協の山岳保険は、年度中途でも加入できます。多くの山岳保険がありますが、日山協の山岳保険は、登山ばかりではなく、日常生活でのケガも対象になります。また、ボルダリングやリード壁等でのロープを使用したクライミングもピクニックコースで比較的負担の少ない掛金での加入ができる等の利点もあります。万一の賠償責任保険も加味されています。更に、加入者数によって山岳協会への還付金等もあり、万一に備えての加入をお奨めします。年の中途での加入もできます。詳しい内容を知りたい方及び加入希望の方は、県山岳協会事務局へお問い合わせ下さい。

訃報 名誉会員四戸寛次郎さんご逝去

協会名誉会員の四戸寛次郎さんが、5月21日ご逝去されました。享年83歳。

四戸寛次郎さんは、昭和34年から協会常任理事、総務部長、事務局長、副会長、顧問、名誉会員と60余年にわたり協会役員を務められ、草創期から、今日まで県山岳協会発展のためご尽力されました。また、盛岡RCC会長、盛岡市山岳協会会長、南八幡平遭難対策委員会盛岡隊長等を歴任し、岩手県の登山界の発展に貢献されました。6月2日の盛岡グランドホテルでの葬儀には、多くの岳友、関係者が故人のご遺徳を偲びお別れをしました。故人のご功績を称えるとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。四戸寛次郎さん、長い間、本当に有難うございました。

平成29年度第3回常任理事会報告

5月17日(水)「県体協会議室」出席理事21名

1 報告

- (1) カナダナショナルチーム事前合宿について
- (2) 第4回岩手県リード選手権大会兼国体選手選考会報告について(競技運営部)
- (3) IFSCワールドカップ八王子大会出場報告について(スポーツクライミング部)
- (4) 日山協常務理事会、第2回理事会報告
- (5) 加盟団体の退会及び新規加盟について(事務局)
- (6) 県営スピード競技施設県協議 県庁
- (7) 岩手山八合目避難小屋冬山から夏山小屋への準備作業(登山普及部)
- (8) 県山協参与会桜観会 盛岡市北ホテル(会長)
- (9) 加盟団体会長、事務局長会議の開催について
- (10) 残雪期講習会兼指導員研修会への参加申し込み状況について 5/20(土)-21(日)秋田駒ヶ岳

2 協議

◆ 事務局

- (1) 山協ニュース200号記念号の発行について

◆ 競技運営部

- (1) 岩手県民体育大会山岳競技運営体制
- (2) 2017鞍掛山レイルランニング大会開催
- (3) 県民体育大会出場選手の所属団体及び選手登録の周知、徹底について

◆ 指導部

- (1) 各種大会等への協賛企業の募集について

- (2) 各種講習会への加盟団体若手リーダー会員等の参加の働きかけについて

- (3) 国体競技規則の一部改正について

◆ 登山普及部

- (1) 岩手山8合目避難小屋管理について
- (2) 第56回全日本登山大会羊蹄山、ニセコ山系への参加状況について 9.7.6~8 ニセコ山系 締め切り5月22日
- (3) 山の日制定記念事業の実施について
- (4) 岩手山8合目臨時診療所開設について

◆ スポーツクライミング部

- (1) いわて国体ボルダリング壁の活用について
- (2) ジャパンカップリード選手権大会への選手コチ派遺について 29.6.9.10 愛媛県西条市選手 中島大智、石嶋魁人

◆ 高体連

- (1) 岩手県高等学校総合体育大会登山競技 6/2(金)-4日(日) 会長、岩澤副会長、高体連対応 焼走りコース

平成29年度第4回常任理事会報告

6月7日(水)「県体協会議室」出席理事25名

1 報告

- (1) 日本ユースボルダリング選手権大会結果
- (2) 日本ユース日本代表選手決定について
- (3) (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会総会、理事会報告について
- (4) 平成29年度東北ブロック岳連(協会)協議会報告
- (5) 加盟団体の動向について(事務局)
- (6) 高校総体登山競技について
- (7) 岩手山八合目避難小屋冬山から夏山小屋への準備作業(登山普及部)
- (8) 残雪期講習会兼指導員研修会について
- (9) 県民体育大会山岳競技協賛広告の募集
- (10) 東北総体役員派遣について
中央総務 小山勝稔、審判員 佐藤誠、寺内宏晋

2 協議

◆ 事務局

- (1) (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会専門委員推薦 国体 小山勝稔、医科学 中島隆之
- (2) (公財)岩手県体育協会選手強化委員 畠山 晃
- (3) 岩手県遭難対策協議会への委員 山口吉男

◆ 競技運営部

- (1) 岩手県民体育大会山岳競技運営体制
- (2) 2017鞍掛山レイルランニング大会開催

◆ 指導部

(1) 岩登り講習会、沢登り講習会の開催

◆ 登山普及部

(1) 岩手山山開きとのコラボによる山の日制定記念事業実施

(2) 岩手山8合目避難小屋管理について

(3) 岩手山8合目臨時診療所体制について

◆ スポーツクライミング部

◆ 高体連

(1) 東北高等学校登山大会について 宮城県

鞍掛山トレラン大会に協力を

競技運営部では、7月16日開催の鞍掛山トレイル大会の運営に協力して頂ける方を募集しています。ご協力を頂ける方方は、遠藤敏英競技運営部長へご一報ください。

1 期日 7月16日(日)

2 場所 滝沢市 相の沢

3 連絡先

TEL 090-2364-6129

メール t.e.popura@gmail.com

岩登り講習会兼指導員研修会開催のお知らせ

1 期日 8月6日(日)

2 場所 盛岡市 観音岩(雨天 中止)

3 申込期限 7月21日(金)

4 申込先

〒024-0021 北上市上野町一丁目 29-8

指導部長 土井祐之

電話 090-9535-3476

5 その他 参加者は、山岳保険に加入していること。

参加料 1000円

沢登り講習会兼指導員研修会開催のお知らせ

1 期日 8月27日(日)

2 場所 金ヶ崎駒ヶ岳 湯の沢

3 申込期限 8月18日(金)

4 申込先

〒024-0021 北上市上野町一丁目 29-8

指導部長 土井祐之

電話 090-9535-3476

5 その他 参加者は、山岳保険に加入していること。

参加料 1000円

5 経過及び予定

4/14(金) スピード施設岩手県協議 県庁

4/21(金) 岩手県協議 県庁スポーツ推進課

4/25(火) 体育協会鈴木事務局長表敬 法人化関係

4/25(火) 参与会 桜観会

4/26(水) カナダナショナルチーム打合わせ盛岡市

4/26(水) 岩手県庁スポーツ推進課総括課長表敬

4/27(木) 滝沢市長表敬 山の日関係

4/28(金) 日山協臨時常務理事会

4/29(土)-30(日) 岩手山避難小屋切替え

5/1(土) 岩泉町教育委員会教育長表敬

5/1(土) 県体協選手強化協議

5/2(日) カナダナショナルチーム歓迎レセプション

5/2(日)-3日 カナダナショナルチーム対応

5/3(憲法記念日) 第4回岩手県リード選手権大会

5/10(水) 日山協常務理事会 東京

5/12(金) 八幡平国立公園協会総会 滝沢市役所

5/13(土) 日山協理事会 東京

5/14(日) 県山協加盟団体会長、事務局長会議

5/17(水) 第3回岩手県山岳協会常任理事会

5/20(土)-21(日) 残雪期講習・研修会 秋田駒ヶ岳

5/20(土)-21(日) 東北六県連盟協議会 仙台市

5/28(日) 日山協定時総会 東京・岸記念体育会館

6/2(金)-4日(日) 県高校総体 登山競技岩手山

6/7(水) 第4回常任理事会 県体協議室

6/8-9 国体リハーサル大会・リードジャパンカップ
愛媛県西条市

6/10(土) 岩手山ボッカ大将 岩手山

6/14(水) 6月日山協常務理事会 東京

6/16(金) 協会法人化第1回検討委員会 盛岡

6/18(日) 山協ニュース200号発行

6/23(金)-25(日) 東北高等学校登山大会 宮城蔵王

6/24(土)-25(日) 県民体育大会・国体選手選考会

6/30 岩手山夏山小屋常駐管理開始

7/1.2.5 親子クライミング・ボルダリング教室

7/1(土) 岩手山山開き・コラボ山の日制定記念登山
イベント・鈴木大地スポーツ府長官参加

7/6-8 全日本登山大会 北海道ニセコ山系

7/16(日) 鞍掛山トレイルランニング大会

7/21(金)-23(日) 東北総合体育大会山岳競技 秋田県

7/26(水) 第5回岩手県山岳協会常任理事会

7/下旬 第2回法人化検討委員会